P. 1956 ~

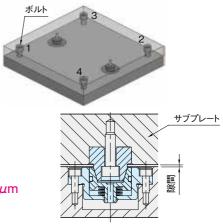
フレックスロケーターの使用方法

ボルトの締付け手順

- ①プレート同十が密着していることを確認します。(※)
- ②1→2→3→4の順番で仮締めを行います。 仮締めの締付けトルクは、本締めの約50%を目安と してください。
- ③ $1\rightarrow 2\rightarrow 3\rightarrow 4$ の順番で本締めを行います。
- ※CP725 テーパーブッシュの持上力により、サブプレート が持上げられている場合があります。

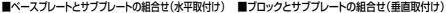
この場合は、1 → 2 → 3 → 4 の順番でボルトを軽く 締付け、プレート同士が密着した状態から仮締めを行っ てください。

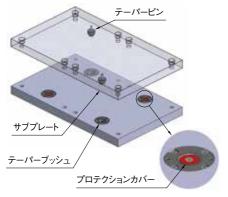
持上力は、CP725テーパーブッシュの寸法表をご覧く ださい。(P. 1957 参照)

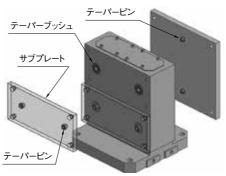


締付け順が異なると、繰り返し位置決め精度10µm を超える場合があります。

使用例・使用方法







	番	水平取付け		垂直取付け	
品		最大積載重量 (kg)	繰り返し 位置決め精度	最大積載重量 (kg)	繰り返し 位置決め精度
CP720-16032 CP720-10032N	CP725-16032	45	10 <i>μ</i> m	80	- 10 μm
CP720-25050 CP720-15050N	CP725-25050	70		120	
CP720-38070 CP720-20070N	CP725-38070	160		200	
CP720-56095 CP720-30095N	CP725-56095	280		220	

※テーパーピン、テーパーブッシュを各2個使用した時の値です。

(テーパーピン、テーパーブッシュを各4個使用する場合、最大積載重量は上記の2倍となります。)

- ※最大積載重量とは、サブプレート、治具、ワークの合計重量です。
- ※最大積載重量を超えて使用すると、上記の繰り返し位置決め精度を超える場合があります。